

# 左官 紋様コテ絵

「左官」とは、建築物の壁、床、土塀等を、コテを使って塗りあげる仕事です。



**対象者**  
小学  
5・6年生

**所要時間**  
講義 20分  
体験 160分

**材料リスト**

- コルクボード 30cm×30cm
- 下絵紋様 コルクボードに収まる程度
- 配色 アクリル絵の具
- じゅらく砂
- シーリングテープ グループに1つずつ

**使用工具リスト**

}

参加者  
数分

- コテ (小) 参加者数分

**講義** 自分の住んでいる家が完成するまでにどれぐらいの技能士が関わっているかなどの問いかけ、技能士を子供達の身近に感じさせるお話。

## 体験した児童・生徒の感想

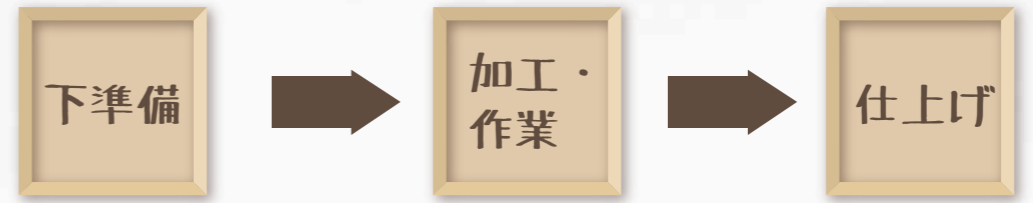
- じゅらく砂をまぜるとサクサクして、塗りやすくなるのがすごく楽しかったです。
- コテを使って色を塗るのは初めてで、うまくできるかドキドキ、わくわくしました。
- ものづくりの「楽しさ」「むずかしさ」をこの日の体験で知ることができました。
- 左官という仕事がどのようなものかを知ることができてよかったです。

## 担当教員の感想・要望など

- 別の学校でもものづくり体験教室を活用した職員から評判を聞き、実施を決めました。
- 子供たちが生き生きと活動できてよかったです。
- キャリア教育の一環としてもものづくりの素晴らしさを体験させることができたので、今後も継続してできるようにしたいです。



## 作業工程の概要



- 色々な図柄の中から好きな図柄を選びます。
- 選んだ絵の具にじゅらく砂をまぜます。
- シーリングテープなど型止めを外します。注意しながら端の型を少しずつ持ち上げ色砂が散らないように外していきます。
- 紋様の向き、デザインなどをイメージして、コルクボードにシーリングテープなどで固定、絵柄がずれないように貼りつけます。
- 絵柄の型に合わせて中心の方から下絵が分かるようにして塗り、小さい所など特に注意しながら、色の違いに気をつけて、下絵の型の中にコテなどが入り込まないように上の方から押しこむようにコテを動かします。
- 外した型は、水桶の中で柔らかい刷毛などで余分な色砂を落とし、乾いた布などで水気を取ります。
- 仕上がった紋様コテ絵は乾燥させ、1日ほど触らないようにして表面が固まるまで養生します。



### 学校側との事前調整事項等

- 製作場所を水道設備が近い所にします。
- 床、作業テーブルは汚さないように養生します。
- 児童の服装は多少汚れる可能性がある事を伝えておきます。

### 安全作業上の注意事項

- コテで手を切らないように注意します。(周囲の児童と適度な距離をとり、コテを水洗いするとき気をつけます。)

## 指導者からのアドバイスなど

- 専門用語はなるべく使わずに、左官業の理解を促します。
- 実際にコテを使って作業させることで、左官の良さをアピールし、ものづくりの楽しさを体感させます。



## 協力

- 沖縄県技能振興コーナー (098-894-3231)
- 仲里 達也 (ものづくりマイスター：左官)
- 浦添市立仲西小学校
- 沖縄県左官業組合連合会